

●三位一体後第十四主日

# 泉のほとり

今月の詩編「第一編」

いかに幸いなことか

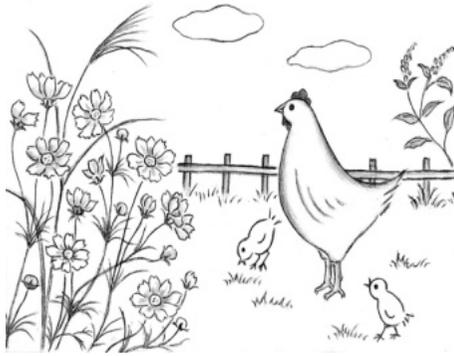
神に逆らう者の計らいに従って歩まず

罪ある者の道にとどまらず

傲慢な者と共に座らず

主の教えを愛し

その教えを昼も夜も口ずさむ人。



## 畏れを知る信仰

以前、幼稚園の父母に募金の指導をしたときに、二つのことを話しました。一つは、金額を、他の人や相場に合わせてりしないで自分で決めて欲しいということ。もう一つは、ちょっとだけ頑張ったなと思える金額を出して欲しいということです。人に流されずに自分で納得できる行動を取ったときに、その人自身が活かされるからです。

生まれて間もないエルサレムの教会では、教会員が思いを一つにし、貧しい人と持ち物を分け合って生活していました。後に伝道者となったバルナバは、畑を売り、そのお金を教会に献げました。それを見たアナニアとサフィラの夫婦は、土地を売り、その代金の全部だと言いつつ、一部を献げました。それが使徒ペトロに知られて、二人とも神さまに裁かれて死にました。

教会全体が思いを一つにして動いているのです。二人はその流れに乗り遅れないようにしようと思ったのです。中でもバルナバが大きな献金をしました。自分たちが何もしないではいられないと思った。迫られるようにして土地を売り、その一部を全部だと言って献げたのです。こう考えると、たとえ全部を献げても、神さまがそれを喜ばれたかどうかは、わかりません。

しかしながら、自分が彼らと同じようにしないと切り切れる人がいるでしょうか。そういう者として、この時の裁きは厳し過ぎると正直に思います。せめて悔い改める機会を与えるべきではなかったでしょうか。

ただ、わたしたちは、神さまの前に立つ畏れを忘れてはなりません。疑問の中に座り込んでいてはならない。どんな疑問も捨てなければならぬ時があります。そしてそう考えたときに、同じような偽りに生きてしまう自分が、裁かれないで生きているという事実を思わされます。なぜ裁かれないのか。赦されているからです。なぜあの夫婦が赦されないで、自分が赦されているのか。それはわかりません。

いずれにしても不条理です。でも赦しとは不条理なものではないでしょうか。わたしたちが赦されるために、罪のない神の子が十字架で殺されたのです。あの夫婦に対するよりもはるかに厳しく、神さまは主イエスに立ち向かわれました。その結果、わたしたちは裁きを免れているのです。だから人々は夫婦が裁かれたのを見て恐れましたが、ペトロは自分が裁かれないでいることを恐れたでしょう。かつて三度も主イエスを知らないと言ってしまった経験があるからです。罪が赦されるといことは、畏るべきことです。

しかしながら、神さまの裁きの厳しさには理由があるとわたしは思います。神さまには、教会に絶対に失つて欲しくないものがあつたのです。それは周囲に流されて生きる生き方からの自由です。この自由を失わないで欲しい。そのためにもわたしの前に立って、わたしを見ながら、自分の歩みを決めて欲しい。それがわたしたちに対する神さまの御心です。

(使徒言行録四・三二〜五・一一)

吉村和雄名譽牧師

2025年度

## 教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

わたしたちのヴィジョン

主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

### 《今日のお知らせ》

○ 定例役員会をカナルームで行います。役員の方はお集まりください。

○ 次回の洗礼式と転入会式は二月二一日のクリスマス礼拝の際に行う予定です。受洗・転入会をご希望の方は願書をお書きになり、一〇月五日(日)までに牧師宛ご提出ください。願書は教会事務所にあります。

○ 吉村和雄名誉牧師は日本基督教団代田教会で説教奉仕と午後の講演会を担当します。そのため、本日は不在です。

### 《ぶどうの会より》

本日、ぶどうの会は第二・三シオンルームで行います。

### 《ロビーの会より》

本日の礼拝後、ロビーでコーヒースービスを行います。ホットコーヒーとお菓子を七〇円で販売します。どうぞお越しください。

### 《ルツの会より》

本日の礼拝後、地下ホールでルツの会を行います。民数記一章から学びます。聖書、讃美歌をお持ちの上、ご参加ください。

### 《教育奉仕委員会より》

次週のホール集会は、皆様の愛唱讃美歌をご一緒に讃美する「交わりの会」です。お配りしたアンケートにお好きな讃美歌とエピソードをご記入いただき、ロビー掲示板前のボックスにお入れください。皆様と喜び楽しむひとときを過ごせますようお願いしております。

### 《運営委員会より》

先般配布されました「キリスト品川教会教規」の説明会を、来週二八日、交わりの会に引き続き、地下ホールで行いますのでご参加ください。時間は三〇分程です。なお、「キリスト品川教会教規」をご持参ください。

### 《祈りの会より》

来週二八日に祈りの会を開きますので、皆さんご参加ください。一三時五〇分ころより、場所はカナルームです。一四日に状差しに配布しましたご案内をお持ちください。

### 《シオンの会より》

九月二四日(水)一〇時三〇分〜一二時シオンの会を第二第三シオンルームで行います。(オンラインも併用します。)

テキスト「使徒言行録を読む」P.四四 六人に従うより、神に従うべきです(五章一七節〜四二節)を読みます。参加をご希望の方は川越啓子姉までご連絡ください。

《交 読 詩 篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。  
（司・会）の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和  
します。

【詩篇一篇】

いかに幸いなことか

神に逆らう者の計らいに従って歩まず

罪ある者の道にとどまらず

傲慢な者と共に座らず

主の教えを愛し

その教えを昼も夜も口ずさむ人。

その人は流れのほとりに植えられた木。

ときが巡り来れば実を結び

葉もおれることがない。

その人のするごとくすべて 繁栄をもたらす。

神に逆らう者はそうではない。

彼は風に吹き飛ばされるもみ殻。

神に逆らう者は裁きに堪えず

罪ある者は神に従う人の集いに堪えない。

（司・会）

神に従う人の道を主は知っていてくださる。

神に逆らう者の道は滅びに至る。

《今日の子ども礼拝》

- 子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）
- 説教 「天地を造られた神を頼りに」
- 聖書 列王記下19章14～19節
- 説教者 宮間彰広兄

《次週の礼拝》

- 子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）
- 説教 「発見された神の言葉」
- 聖書 列王記下22章8～13節
- 説教者 吉村和雄 名誉牧師
- 主日礼拝（午前10時30分・礼拝堂）
- 讚美歌 12番 339番
- 説教 「舌は疲れの知らない悪」
- 聖書 ヤコブ3章1～12節
- 説教者 黄允湜 牧師





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 87A番 335番  
説教 「信仰には行いが伴う」  
聖書 ヤコブ2章14節～26節(新約P.423)  
司式 石川一兄  
聖餐司式 黄允湜 牧師  
説教者 黄允湜 牧師

前奏曲「グラン・ジュのオッフエルトワール」  
(修道院のミサより) F.クーラン

### ○讃美歌87A番

#### 1. めぐみのひかりは わがゆきなやむ

やみ路を照らせり 神は愛なり  
われらも愛せん あいなる神を

#### 2. うき雲おおえど み顔の笑みは

さやかに照りいず 神はあいなり  
われらも愛せん あいなるかみを

#### 3. うれいするときにも のぞみをあたえ

なぐさめたまえり 神はあいなり  
われらも愛せん あいなる神を

#### 4. ものみなうつれど めぐみのひかり

とわにかがやく 神はあいなり  
われらも愛せん あいなる神を

アーメン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。

### ○聖歌隊による讃美

「救い主のみ手」 P.HOULIHAN作曲  
羊のように主を求め  
母の腕の子のように育てられるバラのように  
主に守られる  
深い闇から救われ 真(まこと)の愛を知る  
主はみ声もて呼び み手を延べ触れたもう  
主の救いのみ手は  
平和と豊かな世界を示し導く  
み言葉の平安を知り 真(まこと)の希み見出す  
主の愛は輝いて 世界に満ちる  
あなたが心開いて み言葉を聞くなら  
共におられる主のみ手に 気付くことでしょう  
救い主のみ手は 平和を与え  
命と救いに導いてくださる  
平和の主のみ手は

### ○讃美歌335番

#### 1. すくいぬしのみこえをききて

身とたまとを ささぐるほかに  
まことの幸 またとあらじ

#### 2. へりくだりて おさなごのごと

すがりまつる わが主のほかに  
つきぬちから またとあらじ

#### 3. つみをはなれ ころをきよめ

ただみむねを おこなうほかに  
全き自由 またとあらじ

#### 4. 朽つはつべきものをうちすて

主をうやまい おそるほかに  
まことの知恵 またとあらじ

アーメン

### 聖餐曲「ドルチェ」

(オルガン交響曲第4番より第3楽章) C.M.ウイトール

後奏曲「(天地こぞりて)による幻想曲より」

M.C.デ・エンゲ